

# 純心だより

6月

もう春が過ぎて初夏になりました。菖蒲やあやめの季節が終わって、紫陽花の季節になりました。ひまわりも咲き始めましたね。私たちも夏モードにならなくては。

今年の9月より始まった和菓子の日ですが、季節感いっぱいのお菓子がご利用者の皆さまには、ひと時の風情を味わって頂けていることと思います。今月のご利用者さまの作られた折り紙の紫陽花と和菓子の紫陽花のコラボは素晴らしかったですね。本当にビックリです。

長い間、ズーム面会でご辛抱頂いたご入居の皆様、コロナワクチンの接種の2回目も、もうほぼ終わりましたね。職員ももうほぼ接種を終えていると思います。岡山での感染者も一桁になっています。このまま続けば、もうすぐ面会もできるようになりますね。もう少しご辛抱ください。長いトンネルがもうすぐ終わりますよ。

これから蒸し蒸しした日もあると思いますが、皆さん負けずに元気で過ごして下さい。



前田計子



## 梅雨ならではの楽しみ♪

あつという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨へと移り変わりました。中国地方は、今年は例年よりも3週間ほど早く、5月15日に梅雨入りが発表されました。憂鬱な気分になりがちな梅雨の時期の楽しみといえば、この時期に見頃を迎えるあじさいです。きらめき荘のお庭にも、色とりどりのあじさいが咲き誇りました。雨と鮮やかなあじさいのコントラストが見れるのも梅雨ならではの楽しみです。きらめき荘のお庭は、四季の企画社さんが、年に数回手入れをしてくださり、あじさいだけではなく、今が見ごろなバラや多数のきれいな草花で埋め尽くされています。入所者様をはじめ、スタッフの気持ち癒してくれるとても素敵なお庭です。ぜひ、ご家族様もお時間があれば自慢のお庭を覗いてみてください。ちなみに今月は和菓子の日も、あじさいモチーフの見て楽しい、綺麗な和菓子でした。

なかなか外に出かけられないご利用者様に、こうやってお花やお菓子などで少しでも四季を感じていただければと思います。





### グループホーム平津のご紹介



グループホーム平津は、現在女性6名と男性3名の合計9名の方がご利用してくださっています。うち、一組が夫婦のご利用者様です。なかなか認知度が低く、職員の人も「グループホーム平津ってどこにあるのですか?」と問われるぐらいです。それは、他のグループホームと違い「天空のグループホーム」と思っ頂いていいぐらいで、前田医院の上です。医院の外から見ると、2階のように見えますが、事務所から渡り廊下を渡ってエレベーターに乗ると3階になります。よって「天空のグループホーム」です。医院の上なので、何か心配事があるとナースに連絡して来てもらう事もしばしばです。

各個室の窓からは、笹ヶ瀬川がよく見え吉備路が側道にあり、その先に180号線も見えることから、外の様子を楽しまれ、コロナ対策で平日は不可能ですが、日曜日など外来の玄関から一緒に散歩に出かけることもあり、季節を楽しんで頂いています。

去年はコロナの関係で出来ませんでした。地域との交流として、毎年河川敷の広場で夏祭り・盆踊りでは職員ともども参加させていただきます。例年だと運営推進会議も、民生委員の方や町内の役員の方、ご利用者のご家族様にも声をかけてご出席願ひ、ご意見を頂くことや、地区の情報交換を行っているのですが、今年はそのも叶わず、一日も早いコロナの終息を願うばかりです。施設に入っていると季節の変わり目がわかりづらく、職員も企画を立ててその時々行事を体験していただくよう努力しています。春には「お雛祭りとお食事会」「母の日」など、女性の方にはマニキュアを塗らせて頂き、ちよつと若返った気分を体験してもらいました。どなたも、落として欲しいと言われずお気に召したようです。これからは、秋に向けてさつま芋を植えます。秋には芋掘りと焼き芋を恒例にしていますが、今年にはトマトも育てようと企画しています。夏の味覚も味わっていただけならと思います。

コロナ禍で、ご家族様にはせつかく着替えや差し入れなどをお持ち



ち頂いているにも関わらず、面会が出来なくて申し訳なく思っております。せめて、こちらからなにか出来ることがないかと、植物(シンゴニウムとサボテン)を育て、ご希望のご家族様にお持ち帰りいただいています。ご利用者様とスタッフで水の管理をして、時にはやりすぎで枯らしてしまったりしていますが、お渡しするときのご家族様の顔を浮かべて大事に育てています。

一度「天空のグループホーム」を外から見てもみませんか? コロナ解除の際には、お土産としてサボテンなど差し上げたいと思います。



### 岡山純心会 六月の予定とお知らせ

和菓子の日 四日 全施設  
誕生日会 十六日 全施設

